2026 年度

研究分野	授業科目名	科目責任者
環境生態系分野	法医学研究	三浦 雅布

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1～4	必須専攻	20	

目的

法医学という学問が対象としている事柄を理解し、法医実務の実情を把握したうえで、研究テーマを自ら見出すことを第一の目標とする。その上で研究手法について学び、目的に対する適切な手法を選択して研究を進め、得られた結果を論文の形に纏める能力を習得する。

授業到達目標

（1）研究者に必要な研究倫理及び情報リテラシーについて理解する。
（2）法医実務上の課題を基に、自ら研究計画を立案できる。
（3）自身の研究内容について適切に学会で発表できる。
（4）自身の研究成果を論文の形で作成・投稿できる。
（5）学位論文に加えて，他に最低一編の論文(英文/和文を問わない)を作成・投稿できる。

授業計画

月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	火	11:00 - 12:00	三浦 雅布	研究方法論：法医実務と研究との関連，実験的研究と事例研究，研究倫理，研究デザイン，参考文献の探し方

評価方法

（1）１・２年次に中間発表へ出席する。
（2）２年次に中間発表で発表する。
（3）APRIN e-ラーニングプログラム（eAPRIN）の必須単元を受講する。[受講期間：１年次に受講。]
（4）１週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ，科目責任者の認定印をもらい，学期ごとに提出する。

課題（レポート等）に対するフィードバック

研究内容について随時相談に応じる。

教科書

ISBN-9780340972533, Knight's forensic pathology, Pekka Saukko, Bernard Knight, CRC Press, 2015
ISBN-9784260047661，標準法医学，池田典昭,木下博之編，医学書院，2022

参考書

ISBN-9780367251482, DiMaio's Forensic Pathology, Vincent J.M. DiMaio, D. Kimberley Molina, CRC Press, 2021

準備学習（予習・復習等）

（1）法医学という学問を体系的に理解すると同時に、研究の着想を得るためにも、指定された教科書（Knight‘s forensic pathology）を 1 日当たり 30～60 分程度は読み進めること。
（2）毎週の講義後には教科書等を参考にして 30 分程度の復習を行い，疑問点を速やかに質問すること。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

法医学の実務を経験する中で直面する医学的課題を探求し，これを解決するために必要な仮説立脚，検証に至るまでの科学的方法論・思考法を知悉する。加えて、このような課題の中から研究テーマを見出し，法医学の学識を深めるとともに卓越した研究成果をあげることで，学位に必要なディプロマポリシーを満たすことができる。

注意事項・メッセージ

医師免許を有さない学生にも，異状死体事例の情報を集約し分析する公衆衛生学的テーマなど、専門知識が不十分であっても対応可能なものを検討する。